

# 令和8年度 危険物取扱者試験 試験案内

消防法(昭和23年法律第186号)第13条の5第1項の規定により福島県知事から委任された危険物取扱者試験を次のとおり実施します。

一般財団法人 消防試験研究センター福島県支部

この試験案内は、当センター(福島県支部)のホームページでも御覧いただけます。

試験案内を最後までよく読んで、記載されている内容に同意したうえでお申込みください。  
申込みをされた方は、試験案内に記載されたすべての事項に同意されたものとみなさせていただきます。

特に次の事項については、御留意ください。

- ◆ 書面申請は申請受理日以降、電子申請は申請の受付完了以降は、「試験日」・「試験の種類」等、申請した内容の変更及び取消はできません。
- ◆ 一旦納入された試験手数料は、お返しできません。
- ◆ 受験票に記載されている試験日、集合時間、試験開始時間、試験会場等を必ず御確認ください。指定された「試験会場」・「試験開始時間」の変更はできません。

**すべての試験で電子申請(インターネット申込み)ができますので、ご利用ください。**



## 電子申請に関する問い合わせ先

一般財団法人 消防試験研究センター 電子申請室  
専用電話(全国共通) 0570-07-1000(有料)  
受付時間 9時00分 ~17時00分(土日祝日、年末年始を除く。)  
(一財)消防試験研究センターホームページ  
<https://www.shoubo-shiken.or.jp/>

## 書面申請に関する問い合わせ先

一般財団法人 消防試験研究センター福島県支部  
〒960-8043 福島市中町 4-20 エスケー中町ビル 2階  
電話:024-524-1474  
FAX:024-524-1475  
受付時間 9時00分 ~17時00分(土日祝日、年末年始を除く。)

# 危険物取扱者試験日程

試験の種類は、全日程とも「甲種・乙種全類・丙種」を実施します。

区分	試験日	受験地	願書受付期間	合格発表日
第1回	令和8年 5月 8日(金)	南相馬市(電子申請のみ)	令和8年 3月18日(水)～3月26日(木)	令和8年 6月 2日(火)頃
第2回	5月 9日(土)	南相馬市(電子申請のみ)		
第3回	5月16日(土)	福島市(電子申請のみ)		6月 9日(火)頃
第4回	5月23日(土)	会津若松市(電子申請のみ) いわき市(電子申請のみ)		6月16日(火)頃
第5回	5月29日(金)	郡山市(電子申請のみ)	4月1日(水)～4月9日(木)	6月23日(火)頃
第6回	5月30日(土)	郡山市(電子申請のみ) 南会津町(電子申請のみ)		
第7回	6月 6日(土)	広野町(電子申請のみ) 白河市(電子申請のみ)		6月30日(火)頃
第8回	7月18日(土)	福島市		5月20日(水)～5月28日(木)
第9回	7月25日(土)	喜多方市	8月18日(火)頃	
第10回	7月31日(金)	広野町(電子申請のみ)	6月3日(水)～6月11日(木)	8月25日(火)頃
第11回	8月 1日(土)	郡山市(電子申請のみ) いわき市		
第12回	8月22日(土)	白河市	6月24日(水)～7月2日(木)	9月15日(火)頃
第13回	9月12日(土)	南会津町	7月15日(水)～7月23日(木)	10月 7日(水)頃
第14回	10月3日(土)	郡山市(電子申請のみ) 会津若松市	7月29日(水)～8月6日(木)	10月27日(火)頃
第15回	10月23日(金)	広野町(電子申請のみ)	8月26日(水)～9月3日(木)	11月17日(火)頃
第16回	10月24日(土)	福島市		
		いわき市(電子申請のみ) 白河市		
第17回	11月20日(金)	南相馬市	9月9日(水)～9月17日(木)	12月15日(火)頃
第18回	11月21日(土)	南相馬市		
第19回	令和9年 2月12日(金)	広野町(電子申請のみ)	12月9日(水)～12月17日(木)	令和9年 3月 9日(火)頃
第20回	2月13日(土)	福島市 いわき市(電子申請のみ)		
第21回	2月27日(土)	郡山市(電子申請のみ)		
		会津若松市 白河市		3月23日(火)頃

※受験者数により「試験日」及び「受験地」を変更させていただく場合がありますので、試験日の約10日前に送付・送信される受験票で必ず確認してください。

※願書受付期間であっても会場の定員に達した場合等については、受付を締め切る場合があります。その場合には、当センターのホームページにその旨を掲載します。

※台風その他の事故等により、会場や日程の変更等、緊急のお知らせがある場合は(一財)消防試験研究センターホームページに掲載します。

# ◆甲種危険物取扱者試験

## 1 受験資格及び証明書類

### 受験資格が必要です。

受験資格を証明するための書類は、下表の「証明書類」欄を参照し提出してください。(全てコピー可)

また、過去に甲種危険物取扱者試験の受験申請をしたことがある方は、その時の「受験票」もしくは「受験票(控)」又は「試験結果通知書」(資格判定コード欄に番号が印字されているものに限る。コピー可)を提出することにより、受験資格の証明書に代えることができます。

### 甲種危険物取扱者試験の受験資格

※全てコピー可

	対象者	大学等及び資格詳細	願書資格欄の記入略称	証明書類
[1]	大学等において化学に関する学科等を卒業した方(専門職大学の前期課程を修了した方)(P.4参照)	① 大学、短期大学、高等専門学校 ② 大学・短期大学・高等専門学校の専攻科 ③ 高等学校・中等教育学校の専攻科 [1]、③で示す専攻科は、上記学校を卒業後に当該学校等で履修する修業年限2年以上のものをいう。 ④ 防衛大学校、職業能力開発総合大学校、職業能力開発大学校、職業能力開発短期大学校、外国に所在する大学等 ⑤ 専門職大学の前期課程を修了 ⑥ 専修学校(備考②参照)	大学等卒	卒業証明書又は卒業証書・学位記(学科等の名称が明記されているもの)
[2]	大学等において化学に関する授業科目を15単位以上修得した方(授業科目については、当センターホームページで確認してください。)	① 大学、専門職大学、短期大学、専門職短期大学、大学院、専門職大学院 ② 高等専門学校の専門科目 ③ 大学・短期大学・高等専門学校の専攻科 ④ 防衛大学校、防衛医科大学校、水産大学校、海上保安大学校、気象大学校、職業能力開発総合大学校、職業能力開発大学校、職業能力開発短期大学校、外国に所在する大学等 ⑤ 専修学校(備考②参照)	15単位	単位修得証明書(P.4の書式例2参照)又は成績証明書(修得単位が明記されたもの)
[3]	乙種危険物取扱者免状を取得している方	乙種危険物取扱者免状の交付を受けた後、危険物製造所等における危険物取扱いの実務経験が2年以上の方	実務2年	乙種危険物取扱者免状及び実務経験証明書
		次の4種類以上の乙種危険物取扱者免状を取得している方 ① 第3類(必須) ② 第5類(必須) ③ 第1類又は第6類のどちらか1つ ④ 第2類又は第4類のどちらか1つ	4種類	乙種危険物取扱者免状
[4]	修士・博士の学位を取得している方(P.4参照)	修士・博士の学位を授与された方で、化学に関する事項を専攻した方(外国の同学位も含む。)	学位	学位授与証明書等又は学位記(専攻等の名称が明記されているもの)

備考 ① 受験願書A面の「甲種受験資格」欄に上表の「願書資格欄記入略称」を記入してください。

② 上記[1]と[2]の専修学校については、修業年限2年以上、総授業時数1,700時間以上の専門課程に限り認められ、証明書類として表の書類のほか、次のいずれかの書面が必要です。ただし、証明書類に次の内容が記載されている場合は不要です。

・専門士又は高度専門士の称号が付与されていることを証明する書面又はその写し

・専門課程の修業年限が2年以上、かつ、課程の修了に要する総授業時数が1,700時間以上であることを証明する書面(P.4の書式例1参照)

③ [2]の大学、専門職大学、短期大学、専門職短期大学、高等専門学校、大学院、専門職大学院等における修得単位は、卒業、在学中、中途退学又は通信教育等にかかわらず合算して算定することができます。また、放送大学も同様に算定できます(P.4の書式例2参照)。

④ [3]の「実務経験証明書」は、事業主等の証明です。受験願書B面(裏)の様式を使用してください。

⑤ 旧大学、旧専門学校、高等師範学校、実業学校教員養成所等の卒業者及び単位修得者、専門学校卒業程度検定試験合格者も受験資格がある場合があります。詳細はお問い合わせください。

⑥ 受験願書の氏名と各証明書の氏名が相違している場合は、戸籍抄本や裏書された運転免許証(写し)などを添付してください。

# 化学に関する学科等の例

- 1 名称の一部に「化学」の字句が含まれる学科又は課程  
(ただし、明らかに「化学に関する分野」と認められないものは除く。(例)人類文化学科等)
- 2 次の表に示す学科又は課程等

化学に関する学科又は課程等の名称							
ア	安全工学科	コ	工業材料科	セ	製造薬学科	フ	物質生物科学科
イ	医療薬学科		厚生薬学科		生体機能応用工学科		物質生物工学科
エ	衛生薬学科		高分子学科		生体物質工学科		物質生命工学科
オ	応用原子核工学科	サ	高分子工学科	生体分子工学科	マ	物質生命システム工学科	
	応用生物科学科		高分子材料工学科	生物応用工学科		物質分子科学科	
	応用生物工学科		材料開発工学科	生物機能工学科		物質分子学科	
	応用生命科学科		材料科学科	生物工学科		物質理工学科	
カ	応用生命工学科	シ	材料科学工学科	生物資源科学科	ム	プロセス工学科	
	応用微生物工学科		材料加工工学科	生物資源利用学科		分子工学科	
	キ		基礎理学科	材料学科		生物生産科学科	分子システム工学科
			機能高分子学科	材料機能工学科		生物分子科学科	分子生物学科
機能高分子工学科		材料工学科	生物薬学科	分子生命科学科			
機能材料工学科	材料物性学科	精密素材工学科	分子素材工学科	ヤ	マテリアル科学科		
機能物質科学科	材料物性工学科	精密物質学科	マテリアル工学科				
機能分子工学科	材料プロセス工学科	生命理学科	製薬学科	ハ	無機材料工学科		
金属加工工学科	色染工芸学科	製薬学科	繊維工学科		ソ	冶金科学科	
金属学	資源工学科	繊維高分子工学科	総合薬学科	ト		冶金工学科	
金属工学科	資源素材工学科	総合薬品科学科	総合薬品科学科		ハ	薬科学科	
金属材料学	システム量子工学科	素材工学科	塗装科	フ		薬剂科学科	
金属材料工学科	食品科学科	醗酵工学科	醗酵工学科		ユ	薬品科学科	
ケ	原子工学科	食品工学科	醗酵生産学科	コ		有機材料工学科	
	原子力科	食品工業科学科	物質科学科		ヨ	窯業工学科	
	原子力工学科	食料科学科	物質科学工学科	リ		林産学	
	原子炉工学科	森林資源科学科	物質工学		林産工学科		
		七	製剤学科				
			製糸学科				

書式例 1 専修学校用受験資格証明書

甲種危険物取扱者試験受験資格証明書(専修学校用)

年 月 日 入学 科 コース  
年 月 日 修了

氏名  
年 月 日 生

学校教育法第124条に定める専修学校として認可を受けた日及び文書番号	
年 月 日	号
課程の名称	○○○○専門課程
修業年限	2 年
課程の修了に必要な総授業時数	1700時間

上記のとおり証明する。  
年 月 日  
専門学校 学校長 氏名 印

《注》 証明書の書式は例の内容が記載されていれば自由です。

書式例 2 単位修得証明書

単位修得証明書

年 月 日 入学 部 科  
年 月 日 修了

氏名  
年 月 日 生

化学に関する科目名	修得単位	化学に関する科目名	修得単位
有機化学	4	高分子化学	2
無機化学	4	分析化学	2
燃焼工学	3	反応速度論	2

上記のとおり証明する。  
年 月 日  
大学 学長 氏名 印

《注》 証明書の書式は例の内容が記載されていれば自由です。

《注》 学長等が「化学に関する分野」と認めた授業科目は、原則として、そのまま単位として認めます。

## 2 試験科目、問題数及び試験時間 (※甲種試験には試験科目の免除はありません。)

試験科目 ( )内は略称	問題数	合計	試験時間
① 危険物に関する法令(法令)	15問	45問	2時間30分
② 物理学及び化学(物化)	10問		
③ 危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法(性消)	20問		

## 3 試験手数料

甲種 7,200円(消費税非課税)

## ◆乙種危険物取扱者試験

### 1 受験資格

受験資格は必要ありません。どなたでも受験できます。

### 2 試験科目、問題数及び試験時間

試験科目 ( )内は略称	問題数	合計	試験時間
① 危険物に関する法令(法令)	15問	35問	2時間
② 基礎的な物理学及び基礎的な化学(物化)	10問		
③ 危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法(性消)	10問		

### 3 試験科目の免除

既に乙種危険物取扱者免状を1種類でも取得している方は、試験科目の「法令」・「物化」の全部が免除になります。

また、第1類又は第5類の受験者で火薬類免状を取得している方は申請により、「物化」及び「性消」の一部が免除になります。免除資格がある方は、受験願書の科目免除欄に記入し、免状のコピーを提出してください。(一部免除については、免除を受けた問題は点数加算されません。)

免除資格者	免除類別	試験科目	免除内容	問題数	合計	試験時間
乙種危険物取扱者免状を取得している方	第1類 5 第6類	法令	全部免除	0問	10問	35分
		物化	全部免除	0問		
		性消		10問		
火薬類免状を取得しており、科目の一部免除を申請する方	第1類 第5類	法令		15問	24問	1時間30分
		物化	一部免除	4問		
		性消	一部免除	5問		
乙種危険物取扱者免状及び火薬類免状を取得しており、科目の免除を申請する方	第1類 第5類	法令	全部免除	0問	5問	35分
		物化	全部免除	0問		
		性消	一部免除	5問		

備考 火薬類免状とは、次の免状を意味します。

- ◇ 甲種、乙種及び丙種の火薬類製造保安責任者免状(火薬類取締法)
- ◇ 甲種及び乙種の火薬類取扱保安責任者免状(火薬類取締法)

### 4 複数受験 (乙種第1・2・3・5・6類の試験のみ複数受験が可能)

既に他の乙種危険物取扱者免状を1種類でも取得している方(危険物取扱者免状と火薬類免状の両方取得している方を含む。)は、3種類までの試験を同日の同時時間帯に受験することができます。

この場合、受験する試験の種類(2種類の場合は2枚、3種類の場合は3枚)ごとに受験願書を作成し、同一封筒で申請してください。電子申請でも複数受験を申請できます。

### 5 試験手数料

乙種 5,300円(消費税非課税)

※複数受験を申請される方は、それぞれの類ごとに手数料が必要です。

## ◆丙種危険物取扱者試験

### 1 受験資格

受験資格は必要ありません。どなたでも受験できます。

### 2 科目、問題数及び試験時間

試験科目 ( )内は略称	問題数	合計	試験時間
① 危険物に関する法令(法令)	10問	25問	1時間15分
② 燃焼及び消火に関する基礎知識(燃消)	5問		
③ 危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法(性消)	10問		

### 3 試験科目の免除

下表の免除資格者に該当する方は、試験科目の「燃消」の全部が免除になります。

免除を希望される方は、次の証明書類をすべて提出してください。

- ① 消防団員歴を証明する書類(消防団長等が証明するもの。コピー可)
- ② 消防学校の教育修了証の写し(消防学校長が証明するもの)

免除資格者	試験科目	免除内容	問題数	合計	試験時間
5年以上消防団員として勤務し、かつ、消防組織法第51条第4項の消防学校の教育訓練のうち、基礎教育又は専科教育の警防科を修了した方	法令		10問	20問	1時間00分
	燃消	全部免除	0問		
	性消		10問		

### 4 試験手数料

丙種 4,200円(消費税非課税)

## 試験の種類と取り扱うことができる危険物

危険物取扱者免状には甲種、乙種及び丙種の3種類があります。

甲種・乙種は取扱作業及びその立会い、丙種は乙種第4類危険物のうち指定された危険物に限り取扱作業をすることができます。

種類	取扱いのできる危険物	
甲種	全種類の危険物	
乙種	第1類	塩素酸塩類、過塩素酸塩類、無機過酸化物、亜塩素酸塩類等の酸化性固体
	第2類	硫化りん、赤りん、硫黄、鉄粉、金属粉、マグネシウム等の可燃性固体
	第3類	カリウム、ナトリウム、アルキルアルミニウム、黄りん等の自然発火性物質及び禁水性物質
	第4類	ガソリン、アルコール類、灯油、軽油、重油、動植物油類等の引火性液体
	第5類	有機過酸化物、硝酸エステル類、ニトロ化合物等の自己反応性物質
	第6類	過塩素酸、過酸化水素、硝酸等の酸化性液体
丙種	ガソリン、灯油、軽油等	

## 受験申請の方法

受験申請の方法は、書面申請(願書による申請)と電子申請(インターネットによる申請)での方法となります。

### 1 書面申請

#### (1) 受験願書及び払込取扱票の入手方法

入手方法は下表のとおりです。受験願書の様式は全国共通ですので、他道府県で入手した受験願書及び払込取扱票でも受験申請できます。

なお、試験案内は受験される都道府県により異なりますのでよく確認してください。

入手方法	備 考
直接取りに行く	当支部、各消防本部(分署、出張所を含む)、福島県消防保安課で配布しています。
郵送で取り寄せる ※郵送にかかる費用はすべて請求者の負担となります。	次の①及び②を同封し福島県支部に郵送してください。 ① 「請求者氏名、電話番号、危険物取扱者試験案内○部希望」を明記したメモ ② 受取先の住所及び氏名を記載した返信用封筒(角2封筒に切手を貼付したもの) ※返信用切手は試験案内1部で180円、2部で270円です。 【郵送先】 〒960-8043 福島市中町4-20 エスケー中町ビル2階 (一財)消防試験研究センター 福島県支部 宛

#### (2) 申請に必要な書類

提出する書類は下表のとおりです。

提出書類		留 意 点
① 受験願書		受験する種類(1種類につき1部)ごとに作成し、同一日に複数種類を申請する場合は、一緒に提出してください。
試験手数料の払込方法	2次元コード経由	受験願書B面(表)左下に印刷されている2次元コードから支払いサイトに入り、画面案内に従ってお支払いください。電子決済後、決済完了メール文中に記載してある18桁の「決済完了番号」を必ず受験願書B面(表)左下に記入してください。(P.10参照)
	郵便取扱振込票	当センター指定の「振替払込受付証明書(お客さま用)※赤枠部分」を受験願書B面(表)の指定の欄にのり付けしてください。(P.10参照)
② 危険物取扱者免状のコピー	該 当 者 の み	既に危険物取扱者免状を1種類でも取得している方は、必ず受験願書B面(裏)の指定の欄にのり付けしてください。(P.10参照)
③ 甲種受験資格を証明する書類		甲種を受験される方は、受験資格を証明する書類の提出が必要です。(P.3参照)
④ 火薬類免状のコピー		火薬類の免状を取得している方で、乙種第1類又は第5類の試験科目の一部免除を受ける方は、証明する免状のコピーの提出が必要です。(P.5参照)
⑤ 消防団員歴を証明する書類(コピー可)及び消防学校の教育修了証の写し		丙種の試験科目免除を受ける方は、資格を証明する書類の提出が必要です。(P.6参照)

#### (3) 試験手数料の払込方法(書面申請の場合)

払込み方法は、次の5種類から選択できます。

決済方法	決済内容	手数料	領収書
2次元コード経由	ペイジー(Pay-easy)	情報リンク方式 オンライン方式	別途発生  電子申請システムにより発行可  (試験日翌日～試験日の翌年度末まで)
	コンビニエンスストア決済	セブンイレブン ファミリーマート ローソン ミニストップ セイコーマート デイリーヤマザキ(一部店舗を除く。)	
	クレジットカード決済	VISA マスターカード JCB アメリカンエクスプレス ダイナース	
	スマホ決済	PayPay メルペイ	
郵便取扱振込票		日本郵政(株)に準ずる	郵便局(ゆうちょ銀行)から振替払込請求書兼受領証が発行

#### (4) 支払い方法

##### (ア) 2次元コード経由での支払い方法

願書に記載されている2次元コードからお支払いください。

電子決済後、決済完了メール文中にある「**決済完了番号**」を記入してください。

##### 注意事項！

・2次元コード経由で決済画面まで進み決済に失敗した場合、多重決済防止のため2次元コードを再利用することができません。その場合、2次元コードを使用した願書を破棄して新たな願書の2次元コードから決済してください。

##### (イ) 郵便取扱振込票での支払い方法

- ① 受験願書と一緒に受領した所定の「**払込取扱票**」の金額欄に受験する試験の種類に応じた試験手数料を御記入のうえ、**郵便局又はゆうちょ銀行の窓口でお支払い**ください。
- ② 郵便局又はゆうちょ銀行の窓口で受領した**赤枠部分「振替払込受付証明書(お客さま用)」**を受験願書B面(表)の指定の欄に貼り付けてください。

##### 注意事項！

- ・ATM機では払込まないでください。
- ・本人控え用の「振替払込請求書兼受領証」が貼り付けられている場合の申請は無効です。上記の場合、改めて**赤枠部分「振替払込受付証明書(お客さま用)」**を提出していただく必要があります。
- ・払込取扱票の**赤枠部分「振替払込受付証明書(お客さま用)」**に日附印が押印されていないと受験申請できません。

**ATMはダメ！**

#### (5) 書面受験願書の提出方法 【福島県で受験される方】

受験願書は、願書受付期間内に郵送又は持参してください。(できるだけ郵送での申請をお願いいたします。)

P16に記載のラベル【1】を御利用ください。

#### 【福島県で受験される方の願書提出先】

受付時間	提出先
9時00分～17時00分 (土日祝日、年末年始を除く。)	〒960-8043 福島市中町4-20 エスケー中町ビル2階 (一財)消防試験研究センター 福島県支部 宛

※当支部に駐車場はありません。

- ・願書受付期間最終日の消印があるもので有効です。
- ・受験願書は、受験を希望する都道府県の支部等に提出してください。
- ・**受験願書が配達されているかどうかの問い合わせには応じることができません。**  
(受験願書が当支部に配達されたか否かについて確認したい場合は、御自身で配達状況が確認できる「簡易書留郵便」又は「特定記録郵便」等を利用して郵送してください。)
- ・受付期間外に提出された受験願書及び記載事項等に不備のある受験願書は受理できません。この場合、提出された受験申請書類を返却します。(返却費用は本人負担になります。)

# 受験願書A面(1枚目)の記入例

- ◎ 受験願書A面の「記入上の注意」をよく読んでから記入例にしたがって記入してください。
- ◎ 黒色のボールペンでかい書で正しく書いてください。
- ◎ 書き損じた場合は、横2本線を引いてそのすぐ上に正しく書いてください。
- ◎ 年月日を記入するすべての欄は、1桁の数字の場合、0を前に付けてください。
- ◎ 複数の試験を受ける方は、それぞれに受験願書を作成し、同一封筒で提出してください。

**正しく記入**  
吉→吉 齋→齋  
辺→邊 等

左づめで記入してください。外国籍の受験者は、住民基本台帳に記載されている漢字又はパスポートに記載されているアルファベット氏名を記入してください。

当支部に受験を申請する方は、「福島県」と記入してください。

## 11 危険物取扱者試験受験願書(全国共通)

**危**

濁点、半濁点は1マス使用してください。

郵便番号は正確に記入し、住所は現に居住している所を都道府県名から記入してください。

試験日を記入してください。

試験種類を記入してください。

受験地を記入してください。(P.2参照)

甲種を受験される方は「願書資格欄」の記入略称(P.3参照)を記入してください。

火薬類免状を取得している方で「受ける」に○を付けた場合は、火薬類免状のコピーを受験願書B面(裏)の「各種証明書等貼付欄」にのり付けてください(乙種第1,5類の受験者のみ)。

2種類又は3種類の受験者は、それぞれの受験願書に他の種類を記入してください(同時に複数の試験を受験する方のみ該当)。

危険物取扱者免状の有無について、○を付けてください。

危険物取扱者免状を取得している方はすべて記入し、免状のコピーを貼付してください。

申請する日を記入してください。

外国人の方は、『外国籍』と記入してください。

日中連絡が取れる電話番号を記入してください。

受験願書B面(裏)の「都道府県等コード表」を参照し、それぞれコードを記入してください。

3ヶ月以内に他の都道府県で申請又は受験した場合は記入してください。

主となるものに○を付けてください。

危険物取扱者免状を取得している方は、免状番号(免状写真下の番号)を必ず記入してください。

メールアドレスをお持ちの方は記入してください。  
なお、迷惑メール対策等の設定をしている方は、当支部からのメールが届くよう、ドメイン指定受信等の設定を行ってください(ドメイン名 shoubo-shiken.or.jp)。

消防試験研究センター理事長 殿 都道府県名 **福島県** 申請日 令和 **00** 年 **00** 月 **00** 日

申請者氏名 **アンガ** **タロウ**  
氏名 **安齋** **太郎**  
フリガナ・氏名は、氏と名に分けて、左づめで記入してください。

生年月日 (大) **0** **6** **10** 日生 本籍 **福島** 本籍コード **07**

郵便番号 **960-8043** 必ず記入し、町を省略しないでください。 自宅電話番号又は携帯電話番号 **024-999-0000**

住所 **福島県福島市中野** 勤務先名又は学校名 **(株)〇〇**  
**4-20** 連絡先電話番号(携帯電話も可) **090-0000-0000**  
**しょうばうマンション203** 内線( )

試験日 令和 **00** 年 **00** 月 **00** 日

試験種類 **甲** **乙** **丙** 種 第 **1** 類

受験地 **希望する受験地を記入してください(P.1参照)**

甲種受験資格

科目免除

火薬類製造保安責任者免状又は火薬類取扱保安責任者免状による試験科目免除を **(受ける)** **(受けない)**

乙種危険物取扱者免状の交付を **(受けている)** **(受けていない)**

5年以上消防団員として勤務し、かつ、基礎教育又は専科教育の警防科を修了した者に **(該当する)** **(該当しない)**

同時に複数の試験を受ける者は、この願書以外に受ける種類を記入すること **甲** **乙** **丙** 種 第 **5,6** 類

免状取得の有無について記入してください **有** **無**

免状番号 **0000 0000 0000**

取得している危険物取扱者免状は全部記入してください(乙種第1,5類の受験者のみ)	元号コード(昭和31年～)	免状交付年月日	交付番号	※入力番号	交付知事	コード
甲						
乙.2	<b>5</b>	<b>01 07 10</b>	<b>08888</b>		<b>福島</b>	<b>07</b>
乙.3						
乙.4						
乙.5						
乙.6						
丙						

※目次コード **〇〇** ※受付機コード **〇〇** ※分組コード **〇〇** ※ **〇〇**

(A面) 試験センター発行

# 受験願書B面(2枚目)の記入例

- ◎ 郵便局又はゆうちょ銀行窓口(ATM機での払込みは不可)で試験手数料をお支払いの場合は、窓口で受領した「振替払込受付証明書(お客さま用)」を受験願書B面(表)の指定の欄に貼り付けてください。
- ◎ 本人控え用の「振替払込請求書兼受領証」の貼付では受理できません。(紛失した場合は、再度払込みのうえ、新たな「振替払込受付証明書(お客さま用)」を受験願書に貼り付けてください。)
- ◎ 2次元コード経由でお支払いの場合は、電子決済後、決済完了メール文中にある「決済完了番号」を記入してください。

所( ) 内線( )

試験日	年 月 日	※1
試験種類	甲 乙 丙 種 一 第 類	
受験地		※2 種別
甲種受験資格		※3 資格
科目免除	火薬類製造保安責任者免状又は火薬類取扱(受ける)保安責任者免状による試験科目免除を 乙種危険物取扱者免状の交付を(受けている) 5年以上消防団員として勤務し、かつ、基礎教育又は専科教育の消防科を修了した者に(該当する)	※4 免除 ※5 級数 ※6 種別

◎払込用紙で払込みの場合

ここに「振替払込受付証明書」をはってください。

振替払込受付証明書(お客さま用)  
 (印刷時・持ち帰り用)で印刷し、この資料経路前にも印刷済みを押出し、郵送にて送付してください。

一般財団法人 消防試験研究センター  
 00170-3-136220

ご依頼人住所  
 〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1

氏名  
 安齋太郎

「電話」(郵送時)⇒日附印を押す

日附印

貼ってください

※受付欄

利用できる決済手段：クレジットカード、コンビニエンスストア、ページ、PayPay、メルペイ

決済完了番号(18桁)  
 ※必ず決済完了番号を下欄に記入してください。

1120112345673

※受験番号

【郵便取扱振込票でお支払いの場合】  
 振込取扱票の赤枠部分「振替払込受付証明書(お客さま用)」を貼り付けてください。

振込取扱票

振替払込請求書兼受領証

振替払込受付証明書(お客さま用)

一般財団法人 消防試験研究センター  
 00170-3-136220

ご依頼人住所  
 〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1

氏名  
 安齋太郎

「電話」(郵送時)⇒日附印を押す

日附印

貼ってください

必ず郵便局の日附印を確認してください。  
 ※ 日附印がないものは無効

【2次元コード経由でお支払いの場合】  
 電子決済後、決済完了メール文中にある「決済完了番号」を記入してください。

各種証明書等貼付欄  
 この部分にのりづけしてください。  
 なお、この部分に「振替払込受付証明書」は貼付しないでください。

都道府県等コード

北海道01	青森02	岩手03	宮城04	秋田05	山形06	福島07	茨城08	栃木09	群馬10	埼玉11	千葉12	東京13	神奈川14	新潟15	富山16	石川17	福井18	山梨19	長野20	岐阜21	愛知22	三重23	滋賀24	京都25	大阪26	兵庫27	奈良28	和歌山29	徳島30	香川31	高松32	愛媛33	高知34	福岡35	佐賀36	長門37	山口38	徳島39	香川40	高松41	愛媛42	高知43	福岡44	佐賀45	長門46	山口47
-------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	-------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	-------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------

各種証明書等をこの部分にのり付けしてください。

乙種危険物取扱者免状登録証明書

氏名 安齋太郎 種別 甲種

取得した免状種別 第2類 品名 硝酸りん

取得した期間 令和1年7月10日から 令和6年9月1日まで

講習の区分 製造所 一般場所 (受検所)

証明書の区分 製造所 一般場所 (受検所)

事業所名 (株)〇〇〇〇

証明者 代表取締役

印

危険物製造所等における実務経験2年以上で、甲種を受験する方のみ必要です。

事業所(会社等)の印  
 証明者の役職印又は印

※両方必要

裏

危険物取扱者免状

氏名 安齋太郎 種別 甲種

取得した免状種別 第2類 品名 硝酸りん

取得した期間 令和1年7月10日から 令和6年9月1日まで

講習の区分 製造所 一般場所 (受検所)

証明書の区分 製造所 一般場所 (受検所)

事業所名 (株)〇〇〇〇

証明者 代表取締役

印

危険物取扱者免状を取得している方は、科目免除にかかわらずコピーを貼ってください。(裏面に記載事項のある場合は、裏面のコピーも貼付。)

## 2 電子申請

(一財)消防試験研究センターホームページから申請してください。

受付時間は、受付開始日の9時00分から締切日の23時59分までとなります。

(24時間対応。ただし、毎週土曜日午前1時～午前5時はシステムメンテナンスのため申請不可。)

### <電子申請のここがおすすめ!>

自宅や会社から、24時間 簡単に申請できるほか・・・

- ・ 受験資格を証明する書類が必要な場合 (実務経験、卒業証明書など)
- ・ 科目免除を希望し、資格証明の書類が必要な場合 (火薬類免状保有者など)
- ・ 同一試験日に複数の受験を申請する場合 という時も、申請をすることができます。



## 受験票及び写真について

1 受験票に記載されている**試験日、集合時間、試験開始時間、試験会場等**を必ず御確認ください。

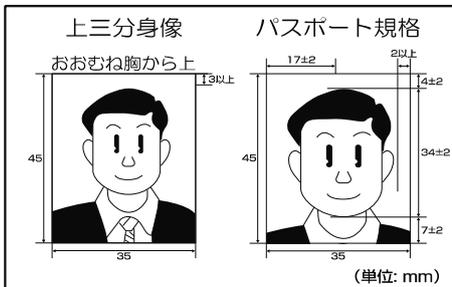
なお、指定された試験開始時間の変更はできません。

2 受験票(控)は、合格発表の確認に必要です。また、甲種を再受験される方は、資格の証明に代えることができますので、大切に保管してください。

受験票の送付(印刷)	書面申請	試験日の10日前までに受験票(圧着ハガキ)を発送します。(複数受験者は2通又は3通届きます。) 受験票が届かない場合又は受験票を紛失した場合は、試験日の3日前(土日祝日、年末年始を除く 9時00分～17時00分)までに当支部へ御連絡ください。(024-524-1474)
	電子申請	試験日の概ね10日前までに「受験票ダウンロード可能メール」を送信します。このメールには受験票は添付していませんので、受験票は当センターホームページの電子申請トップページからダウンロードし、印刷してください。当センターから受験票は郵送しません。何らかの理由により当センターからのメールが届かない場合でも、受験票のダウンロードは可能です。 受験票をダウンロードする際に入力する「電子申請受付番号」が不明な場合は、「電子申請状況確認」画面で確認してください。 上記以外のお問い合わせは電子申請室(0570-07-1000)へ御連絡ください(土日祝日、年末年始を除く9時00分～17時00分)。

### 【受験票にのり付けする写真】(免状の写真に使用します。)

- ・ 受験時の本人確認及び合格後の免状作成時に使用しますので、下記の条件を満たす写真を反らないようにしっかりと受験票にのり付けしてください。(セロハンテープ不可)
- ・ 下記の【不適切写真例】のほか、免状用の写真として不適切である場合は、合格後に写真の再提出が必要になります。



#### 【写真の条件】

- ・ 大きさ 縦 4.5cm×横 3.5cm
- ・ 正面、無帽(宗教上又は医療上の理由がある場合を除く)、無背景の上三分身像又はパスポート規格
- ・ 枠なし、鮮明なもの(カラー・白黒どちらも可)
- ・ 裏面に氏名、年齢及び撮影年月日を記入
- ・ 受験日前6ヶ月以内に撮影したもの
- ・ デジタル写真は写真専用紙に印刷

#### 【不適切写真例】

- ◎表面にキズのある写真
- ◎イヤホン、サングラスやマスクを着用した写真
- ◎写真のコピー
- ◎普通紙に印刷したもの
- ◎メガネフレームやメガネレンズの照明による反射、頭髪が目にかかっている写真等
- ◎画像処理(加工修正)を施した写真
- ◎背景と頭髪の色が同系色の写真

【書面申請者用の受験票】(試験日の10日前までに発送します。)

例① 通常の受験票(試験科目の免除を受けずに乙種第4類を受験する場合の例)

危険物取扱者試験 受験票(控)		危険物取扱者試験 受験票	
複数受験者座席番号(1234)		複数受験者座席番号(1234)	
受験番号	E1-0001 試験の種類 乙種第4類	受験番号	E1-0001 試験の種類 乙種第4類
カナ氏名	アンザイ タロウ	カナ氏名	アンザイ タロウ
氏名	安齋 太郎	氏名	安齋 太郎
試験日時	〇〇年〇〇月〇〇日[L/2] 〇〇時〇〇分集合 〇〇時〇〇分試験開始	試験日時	〇〇年〇〇月〇〇日[L/2] 〇〇時〇〇分集合 〇〇時〇〇分試験開始
試験会場	〇〇〇〇〇〇〇 〇〇市〇〇区〇〇町 1-1-1	試験会場	〇〇〇〇〇〇〇 〇〇市〇〇区〇〇町 1-1-1
(試験室)	第〇〇試験室	(試験室)	第〇〇試験室
免除科目	免除科目なし 資格判定コード 01	免除科目	免除科目なし 資格判定コード 01
既得免状		既得免状	

注:記載内容を確認し、訂正箇所がありましたら、ご連絡ください。  
受験票裏面の注意事項をよくお読みください。

受験の際は、試験会場をご確認ください。  
次の場合は受験することができません。  
1 受験票がない場合  
2 受験票に写真が貼っていない場合  
3 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合  
この受験票(控)は、合格発表の確認と再受験の申し込み  
に必要ですので、大切に保管してください。

必ず写真をのり付けして持参してください。  
なお、のりがはみ出さないように御注意ください。  
※ セロハンテープ使用不可

住民票の氏名を記入してください。

例② 複数の試験を同時に受験する場合の受験票(類ごとに受験票が郵送されます。)

危険物取扱者試験 受験票(控)		危険物取扱者試験 受験票	
複数受験者座席番号(1234)		複数受験者座席番号(1234)	
受験番号	E1-0001 試験の種類 乙種第4類	受験番号	E1-0001 試験の種類 乙種第4類
カナ氏名	アンザイ タロウ	カナ氏名	アンザイ タロウ
氏名	安齋 太郎	氏名	安齋 太郎
試験日時	〇〇年〇〇月〇〇日[L/2] 〇〇時〇〇分集合 〇〇時〇〇分試験開始	試験日時	〇〇年〇〇月〇〇日[L/2] 〇〇時〇〇分集合 〇〇時〇〇分試験開始
試験会場	〇〇〇〇〇〇〇 〇〇市〇〇区〇〇町 1-1-1	試験会場	〇〇〇〇〇〇〇 〇〇市〇〇区〇〇町 1-1-1
(試験室)	第〇〇試験室	(試験室)	第〇〇試験室
免除科目	免除科目なし 資格判定コード 01	免除科目	免除科目なし 資格判定コード 01
既得免状		既得免状	

注:記載内容を確認し、訂正箇所がありましたら、ご連絡ください。  
受験票裏面の注意事項をよくお読みください。

受験の際は、試験会場をご確認ください。  
次の場合は受験することができません。  
1 受験票がない場合  
2 受験票に写真が貼っていない場合  
3 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合  
この受験票(控)は、合格発表の確認と再受験の申し込み  
に必要ですので、大切に保管してください。

複数受験者の方は、こちらに座席番号が印字されます(2種類又は3種類の試験を同時に受験する方のみ該当)。

【電子申請者用の受験票】(試験日の10日前までに「受験票ダウンロード可能メール」を送信します。)

**注意事項**

- 次の場合は受験することができません。
  - 受験票がない場合
  - 受験票に写真が貼っていない場合
  - 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合
- 受験票に印刷している集約欄までに入票してください。
- 受験票、受験票(控)は、用紙が汚れていると、無効とさせていただきます。
- 試験会場への電話の問い合わせは行ってください。
- 不正行為及び偽造の行為に及ぶ場合は受験資格を停止し、失格とします。
- 本人確認のため、身分証明書(運転免許証等)の提示をお願いします。
- 電話による会費の問い合わせには、応じられません。
- 試験会場内の飲食店等による試験開始前の有料サービスは、当センター一切関係ありませんので、注意してください。
- 試験日の変更や試験会場の変更、試験センターのホームページに緊急情報などを発する場合は必要なお知らせと併せて掲載します。
- 試験会場は変更されません。

(一財) 消防試験研究センター 福島県支部  
〒960-0002 福島県福島市南町4-2-0 エスケービル2F

危険物取扱者試験 受験票(控)		危険物取扱者試験 受験票	
複数受験者座席番号(1234)		複数受験者座席番号(1234)	
受験番号	E1-0001 試験の種類 乙種第4類	受験番号	E1-0001 試験の種類 乙種第4類
カナ氏名	アンザイ タロウ	カナ氏名	アンザイ タロウ
氏名	安齋 太郎	氏名	安齋 太郎
試験日時	〇〇年〇〇月〇〇日[L/2] 〇〇時〇〇分集合 〇〇時〇〇分試験開始	試験日時	〇〇年〇〇月〇〇日[L/2] 〇〇時〇〇分集合 〇〇時〇〇分試験開始
試験会場	〇〇〇〇〇〇〇 〇〇市〇〇区〇〇町 1-1-1	試験会場	〇〇〇〇〇〇〇 〇〇市〇〇区〇〇町 1-1-1
(試験室)	第〇〇試験室	(試験室)	第〇〇試験室
免除科目	免除科目なし 資格判定コード 01	免除科目	免除科目なし 資格判定コード 01
既得免状		既得免状	

注:記載内容を確認し、訂正箇所がありましたら、ご連絡ください。  
受験票裏面の注意事項をよくお読みください。

受験の際は、試験会場をご確認ください。  
次の場合は受験することができません。  
1 受験票がない場合  
2 受験票に写真が貼っていない場合  
3 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合  
この受験票(控)は、合格発表の確認と再受験の申し込み  
に必要ですので、大切に保管してください。

山折りして、裏面をのり付けしてください。

必ず写真をのり付けして持参してください。  
なお、のりがはみ出さないように御注意ください。  
※ セロハンテープ使用不可

住民票の氏名を記入してください。

切り取ってください。

住所を確認してください。  
こちらに結果通知書を送付します。

※ 御自身でA4の普通紙に印刷してください。  
当センターからは郵送しません。  
<印刷の際の注意事項>  
・拡大・縮小 不可  
※複数科目を受験する方は、それぞれ種別ごとに印刷してください。

## 試験当日

### 1 持ち物

- (1) 受験票(縦4.5 cm × 横3.5cmの写真ののり付けしたもの) ※ 複数受験者は類ごとに合計2枚又は3枚必要
- (2) 鉛筆又はシャープペンシル(いずれもHB又はB)
- (3) プラスチック消しゴム

次の場合は受験できません。

- ① 受験票がない場合
- ② 受験票に貼付する写真をお持ちでない場合  
(試験会場には写真を撮影できる機械はありません。)
- ③ 本人と確認できない写真(マスク、サングラスの着用等)を貼っている場合

### 2 試験会場と集合時間

受験票に記載されている試験日、集合時間、試験開始時間、試験会場等を必ず御確認のうえ、集合時間までに来場してください。試験開始前に受験上の留意事項等を説明します。

### 3 試験の方法

種類	方法
甲種及び乙種	5肢択一式(マークシート方式)
丙種	4肢択一式(マークシート方式)

### 4 その他

- (1) 鉛筆又はシャープペンシル以外の筆記具(ボールペン等)を使用して解答カードにマークした場合には、機械が読み取れず、0点となることがありますので、使用しないでください。
- (2) 試験時間の管理は、原則、試験会場に備え付けの時計で行います。試験監督員が指示する場合を除き、腕時計等の時計は必ずカバン等にしまってください。
- (3) 携帯電話、スマートフォン、スマートウォッチ等の電子機器類は必ず電源を切り、カバン等にしまってください。また、これらの電子機器類を時計として使用することはできません。
- (4) 不正行為は失格とします。また、試験監督員等の指示に従わない場合は退場を命じ、失格とすることがあります。
- (5) 身分を証明する書類等の提示を求めることがありますので、試験当日は**本人確認ができる写真付の証明書(運転免許証・学生証など)を持参して**来場してください。
- (6) 決められた場所以外での喫煙はできません。喫煙場所がない試験会場は禁煙となります。
- (7) 試験会場への電話による問い合わせはしないでください。
- (8) 試験問題集及び解答カードを持ち帰ることはできません。持ち帰った場合は失格とします。
- (9) 試験室内は写真撮影禁止です。
- (10) 駐車場がない会場、駐車場があっても駐車台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関を御利用ください。

## 合格基準

甲種、乙種及び丙種危険物取扱者試験はいずれも、**試験科目ごとの正答率がそれぞれ60%以上必要**です(試験科目の免除を受けた受験者については、その科目を除く。)

なお、乙種第1類又は第5類の受験者で、火薬類免状による試験科目の一部免除を受けた場合は、免除されていない問題数で上記の基準を満たした方が合格となります。

## 合格発表

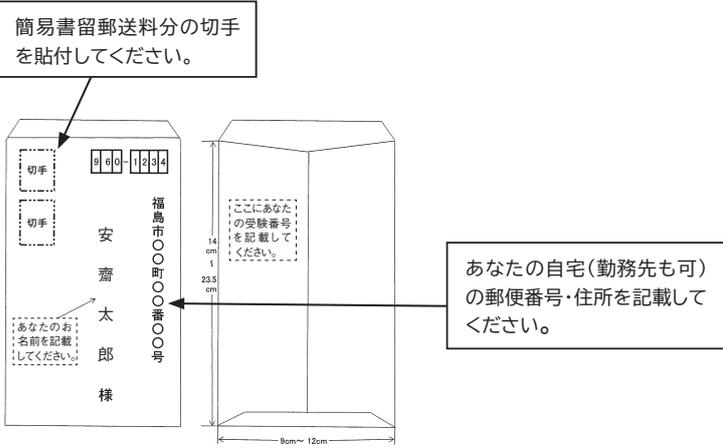
試験結果は下表の3通りの方法で発表します。

なお、試験内容、解答、試験の可否及び採点結果等に関するお問い合わせには、一切応じられません。

発表方法	備考
当支部掲示板	合格発表日に合格者の受験番号を公示します。
ホームページ	原則として合格発表日の正午から、合格者の受験番号を(一財)消防試験研究センターホームページに掲載します。
試験結果通知書	受験者全員に郵送します。 合格発表から7日が過ぎても届かない場合は、当支部にお問い合わせください。

## 合格後の免状交付申請の手続き

試験に合格された方は、次のものを当支部まで郵送又は持参してください。(できるだけ郵送での申請をお願いいたします。P.16に記載のラベル【2】を御利用ください。)

<p>① 試験結果通知書・危険物取扱者免状交付申請書 (切り離さないで提出してください。)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 記載事項に誤りがないか確認し、申請日、申請者氏名(合格者)電話番号を記入してください。</li> <li>● 申請書の記載内容で免状を作成します。申請書の内容に誤りがある方は、赤ペン等で訂正してください。 (名前の漢字・・辺→邊 齋→齋 高→高等)</li> </ul>
<p>② 福島県収入証紙 2,900 円分 (1種類ごとに必要)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 福島県収入証紙を「免状交付申請書」裏面に貼付してください。</li> <li>● 福島県収入証紙の販売場所・当支部のホームページ「証紙の入手先」から、リンク先の福島県ホームページ「福島県収入証紙売りさばき所一覧」を御覧ください。 <b>収入印紙は×</b></li> </ul>
<p>③ 既得危険物取扱者免状 (免状をお持ちの方)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 他の種類の危険物取扱者免状をお持ちの方は、その免状(原本)を提出してください。</li> <li>● 業務上免状を携帯する義務のある方は、当支部まで御連絡ください。</li> <li>● 「氏名」、「本籍」(都道府県名)に変更のある方、免状を紛失された方は、書換又は再交付の手続きが必要ですので、当支部へ御連絡ください。</li> <li>● 交付申請中に次の試験を予定している方は、受験願書に添付する免状のコピーを必ず用意してから交付申請をしてください。</li> </ul>
<p>④ 新規免状送付用封筒 (新たに交付される免状を申請者に送るための封筒)</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px; color: red; font-weight: bold;">間違いが多いので御注意!</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 当支部から「簡易書留」で新規免状を送りますので、定形封筒(長形3号等)に簡易書留郵送料分の切手460円分(簡易書留郵便料金(令和8年2月1日現在)の切手を貼付し、表面に本人の住所(勤務先も可)、氏名を記入してください。裏面の上部左隅に受験番号を記入してください。</li> <li>● 複数種類の申請をする方も、封筒は1枚で結構です。</li> <li>● 2名以上の申請で同一封筒を使う場合は、委任状が必要となりますので、事前に当支部へ御連絡ください。</li> </ul> <p><b>【新規免状送付用封筒作成例】</b></p>  <p>簡易書留郵送料分の切手を貼付してください。</p> <p>あなたの自宅(勤務先も可)の郵便番号・住所を記載してください。</p>
<p>外国籍の方</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 初めて免状交付申請される方は、氏名を確認するため、住民票のコピーを提出してください。</li> </ul>
<p>交付予定日</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>交付申請書受理日より1か月ほどで交付します。</b></li> </ul>

## 合理的配慮の必要な方

障がい等により特別な配慮(車椅子、拡大器、補聴器等の使用)が必要な受験者は、受験申請前に当支部へ御連絡ください。(試験会場によっては、対応についていたしかねる場合がありますので御了承ください。)

事前に御連絡がない場合は、当日の対応についていたしかねる場合があります。

また、必要な配慮等を行うため、書類等の提出を求める場合がありますので御了承ください。

## Q&A

次の事項については、間違いや問い合わせ等が多くある事項を記載しています。

受験願書等の申請に当たっては、特に御留意ください。

### ◆試験会場・試験開始時間等の問い合わせについて

Q 試験会場・試験の開始時間を教えてください。

A 試験日の10日前頃に、ご本人がダウンロードして印刷(電子申請)又は発送(書面申請)する受験票で試験日、集合時間、試験開始時間、試験会場等を確認してください。

※指定された試験会場・試験開始時間の変更はできません。

### ◆試験科目の免除について

Q 乙種危険物取扱者試験に合格したが、まだ免状の交付を受けていません。乙種の他の類の受験を予定していますが、試験科目の免除は受けられますか？

A 試験に合格しても、次回試験の受験願書提出時までに免状が交付されていなければ、試験科目の免除を受けることができません。

### ◆試験手数料について(「振替払込受付証明書(お客様用)」の紛失等)

Q 郵便取扱振込票で試験手数料を振り込みましたが、願書に貼り付けする赤枠部分「振替払込受付証明書(お客様用)」を紛失してしまいました。本人控えの「振替払込請求書兼受領証」を貼ればいいですか？

A 本人控え「振替払込請求書兼受領証」では受理できません。赤枠部分「振替払込受付証明書(お客様用)」を紛失した場合は、再度払込みをして改めて赤枠部分「振替払込受付証明書(お客様用)」を提出していただく必要があります。

なお、赤枠部分「振替払込受付証明書(お客様用)」を発見し提出した時は、当支部への還付申請により、振込手数料を差し引いて還付いたします。

### ◆受験票にのり付けする写真について

Q 普通紙に印刷した写真でも問題ないですか？大きさも少し小さいのですが…

A プリンターで印刷する場合は、必ず写真専用紙に印刷してください。

写真の大きさは、パスポート規格となります。不適切な写真の場合、写真の再提出が必要となります。(P.11 参照)

受験願書提出前に下記をチェックしてください。

☑	チエック項目
	試験日、受験願書受付期間、試験種類、受験地を確認しましたか。
	◎郵便局又はゆうちょ銀行でお支払いの方 「振替払込受付証明書（お客さま用）」を貼りましたか。（日附印がないものは無効です。） ◎2次元コード経由でお支払いの方 願書B面に「決済完了番号」を記入しましたか。
	受験資格又は科目免除を受けるための、資格を証明する書類等を添付しましたか。（対象の方のみ）
	すでに危険物取扱者免状の交付を受けている方は、科目免除に関係なく免状のコピーを貼りましたか。

【1】**受験願書送付用**宛名ラベル(センターあて)

〒960-8043

福島市中町4-20 エスケー中町ビル2階

**(一財)消防試験研究センター福島県支部 宛**

(令和 年 月 日試験分 **受験願書在中**)

【差出人】 〒

住所： \_\_\_\_\_

氏名： \_\_\_\_\_

○受験願書は、受験を希望する都道府県の支部等に郵送してください。

○願書は折り曲げず郵送してください。

○郵送料金を確認してください。

(不足している場合は受け取ることができません。)

【2】**免状交付申請書送付用**宛名ラベル(合格後センターあて)

〒960-8043

福島市中町4-20 エスケー中町ビル2階

**(一財)消防試験研究センター福島県支部 宛**

**免状交付申請書在中**

【差出人】 〒

住所： \_\_\_\_\_

氏名： \_\_\_\_\_

【個人情報の取り扱いについて】

(一財)消防試験研究センター(以下「当センター」という。)は、危険物取扱者及び消防設備士試験の実施と免状作成業務を行っています。

当センターは、試験及び免状事業の実施機関として個人情報を取り扱っていますので、個人情報の重要性を十分認識し、その保護の徹底を図るとともに、個人情報の保護に関する法令及びその他の関連する規範を遵守し、収集した個人情報は、正確、かつ、安全に取り扱います。

(1) 当センターの個人情報の内容と利用目的は次のとおりです。

ア 個人情報の内容

氏名、生年月日、本籍、住所、電話番号、勤務先名・学校名、職業、顔写真、メールアドレス等

イ 利用目的

利用は、本人確認、本人への通知・連絡、試験における座席への氏名表示、受験票への表示、結果通知書及び免状交付申請書、免状作成、免状交付状況に係る事項等の当センターの業務の範囲内で行います。

(2) 当センターは、利用目的を達成するため、当該情報を業務委託先に預託する場合があります。その場合の業務委託処理は、個人情報を保護するための措置及び業務委託先との責任関係の明確化を図るとともに、業務機器等の安全対策を確実に実施しています。

なお、個人情報の提供は、団体受験に関し当該団体代表者へ提供するもの及び法令等に基づくものに限定し適切に取り扱います。

※当センターは試験実施機関であり、受験準備のための講習や参考書等の販売は一切行っていません。